

子育て支援事業の最大手 JP ホールディングス（証券コード 2749）

「だしで味わう和食の日」に参加

～4年連続の参加、全国200を超える JPHD グループ運営園にて和食メニューを提供～

子育て支援事業最大手 JP ホールディングスグループは、和食文化の保護・継承の大切さを考える取り組みとして行われている「だしで味わう和食の日」に参加し、当社グループが運営する全国200以上の保育園で和食メニューを提供しました。この取り組みは2015年から始まったもので、当社グループは2017年度より参加し、今年で4年連続の実施となりました。

◆全国200を超える保育園の給食で和食メニューを提供◆

日本人の伝統的な食文化について見直し、和食文化の保護・継承の大切さについて考える日として、11月24日の「いいにほんしょくの日」に合わせ、一般社団法人和食文化国民会議では「だしで味わう和食の日」という取り組みを行っています。当社グループはこの取り組みに賛同し、全国200を超える園の給食とおやつで和食メニューを提供しました。



【2020年度「和食の日」メニュー】

（写真左）昼食：さばの竜田揚げ・高野豆腐入り切り干し大根煮・白菜とわかめの和風サラダ・ごはん・お麸のみそ汁

（写真右）おやつ：二色ぷるぷるもち・牛乳

提供した献立は、JP ホールディングスのグループ企業で、給食の請負事業を行う株式会社ジェイキッキンに所属する管理栄養士が監修し、各園の栄養士・調理師が調理を担当しました。

当社グループが運営する保育園で提供している給食やおやつの献立には、日頃から様々な食材がバランスよく含まれていますが、普段よりも和食の食材や味付けを多く使用したメニューに、園児たちは「おいしい！」と目を輝かせていました。

◆「いいにほんしょくの日」に合わせて、和食を学ぶ食育活動を実施◆

当社グループ運営園の一つであるアスク和田町保育園では、和食の日に合わせ、約1ヶ月間に亘って、和食に特化した以下の5つの食育活動を行いました。

- ① 和食でよく使われる醤油や味噌、豆腐が大豆からできていることを学ぶ
- ② 学んだ知識を活かし、給食メニューの中から和食の食材を探す
- ③ 昆布や煮干し、かつお、しいたけなどから取っただしの試飲による「うま味」体験
- ④ 手作りのおもちゃを使用して箸の使い方を練習（3歳児以上のクラスで実施）
- ⑤ 食事のマナーを確認できるぬりえを配布

園児たちは、栄養士や保育士と共に、身近にある和の食材や味覚について楽しく学びました。また、今回の食育活動で配布したぬりえは家庭でも使えるようになっており、学んだ内容を繰り返し実践することで習慣化できるよう工夫しています。



【保育園の食育活動の様子】



【箸の使い方練習ができるおもちゃ】

今回の食育活動を企画・担当した栄養士は、「食育活動を通じて、こどもたちの食への興味や関心が芽生えたらとても嬉しい。今回配布したぬりえを使用して食事のルールを確認するなど、ご家庭とも連携しやすい環境づくりを行っていきたい。」と話していました。

当社グループでは他の運営園でも、「いいにほんしゃくの日」に合わせ、和食食材の紹介や調味料の説明などを実施しています。

JPホールディングスグループは、今後も様々な食育活動を通じて、食べることの楽しさや食文化を学ぶ機会をこどもたちに提供できるよう、努めてまいります。

■株式会社 JP ホールディングスについて■

保育園・学童クラブ・児童館の運営を主軸に事業を展開している子育て支援の最大手企業（東証1部上場・証券コード 2749）です。運営施設数はグループ全体で303施設となります（2020年4月1日現在）。傘下に全国で保育園・学童クラブ・児童館を運営する株式会社日本保育サービスと株式会社アメニティライフ、保育園向け給食の請負などを行う株式会社ジェイキッキン、子育て支援施設向け英語・体操・リトミック教室を請け負う株式会社ジェイキャスト、保育関連用品の企画・販売などをを行う株式会社ジェイ・プランニング販売、保育や発達支援に関する研修・研究・コンサルティングなどを行う株式会社日本保育総合研究所などがあります。

詳細はこちら（<https://www.jp-holdings.co.jp/>）をご覧ください。

【報道各位からの問い合わせ先】

株式会社JPホールディングス 東京本部

広報IR部 都志・牛田・筒場

TEL：03-6433-9515 FAX：03-6455-8032

MAIL：jphd_pr@jp-holdings.co.jp

<https://www.jp-holdings.co.jp/>